



広報

Kunitomi Town Public Relations
目指すは、国富の魅力に迫る広報紙

2021
令和3年

11

No.575



special feature

2 特集 猟友会と狩猟の魅力

8 まちの話題 デマンド型乗合タクシーが運行開始！など

10 新型コロナウイルスワクチン関連情報など

16 国富町フィールドミュージアム～森永地区～

43年目を迎えた伝統行事

今年で43年目を迎えた森永小学校の伝統行事「二番穂刈り」。鎌を使った経験のある6年生は、下級生に優しく声をかけながら慣れた様子で次々と刈り取っていました。初めて参加した1年生は「たくさん刈ることができて楽しかったです」と元気に話していました。

特集 猟友会と狩猟の魅力

昔も今も、狩猟が好きだから続けられる――。

狩猟は、人間がはるか昔から行ってきた暮らしの原点です。今月の特集では、経験や知識、技術、五感を使って行う狩猟の魅力に迫りながら、獣害に困っている人の手助けになればとの思いで有害鳥獣の駆除を行う猟友会の皆さんを紹介いたします。



猟友会の現状と役割の変化

かつて、食料の確保や趣味、スポーツとして親しまれてきた狩猟は、近年、地域や農作物を獣害から守るための対策の一つとして必要不可欠なものとなっています。本町でも、シカやイノシシなどの大型野生動物による農作物の被害が多発していて、その被害額は令和2年度で670万円。最近では、木脇地区などの人里でも、サルやシカの目撃情報が多く報告されています。

こうした実態から、狩猟を楽しむ人たちがつくる「猟友会」に求められる役割は年々変化しています。シカなどによる農作物の被害やイノシシを介した家畜伝染病「CSF（豚熱）」の感染拡大を防止するため、有害鳥獣の駆除などの社会貢献を担うようになりました。

いまや鳥獣を捕獲するためになくてはならない猟友会ですが、一方で、担い手不足が全国的に深刻な問題となっています。昭和50年代に全国で50万人いた狩猟免許所有者は、狩猟免許所持者数の減少や高齢化が進み、平成29年にはお

よそ21万人まで減少しています。

本町でも、猟友会会員の平均年齢が70歳を超えるなど高齢化が進んでいます。また、猟師のほとんどは、本業の傍ら駆除活動に協力しています。駆除に即応できないこともあるため、住民の理解と協力なしには成り立ちません。



狩猟の魅力

猟銃を抱え山に入るとまず行うのは獲物の古い足跡と新しい足跡の見極め。知識と経験に天気を加味しながら獲物がある場所を予測します。

「ごそつ、ごそつ」と獣の動く音が周りの空気を一変させます。一歩一歩慎重に落ち葉を踏み、音を立てないように距離をつめたその時、巨大なイノシシがそこにいま

した。

「冷静なつもりでも、実際に獲物と対峙すると圧倒的な存在感から後退りをしてしまった」と話すのは猟友会会員の中でもベテランの猟師。大型の野生動物は、反撃してくることもあるため、反省や研究を繰り返す行いが大切といえます。

「会員の皆さんや猟犬と一緒に、コミュニケーションをとりながら苦労して獲物を捕らえた時の達成感はとても大きい」。常に危険の伴う狩猟ですが、狩猟でしか味わえない緊張感や、猟友会を通して人とつながることの楽しさが猟師たちを魅了してやみません。



「山には国道がある」と獣道を指さす藤堂さん

狩猟をするためには、狩猟免許の取得が必要です。

狩猟免許は、狩猟に使用できる猟具の種類に応じて次の4種類があります。

- 網猟免許：網（むそう網、はり網、つき網、なげ網）
- わな猟免許：わな（くくりわな、はこわな、はこおとし、囲いわな）
- 第一種銃猟免許：装薬銃（散弾銃など）
- 第二種銃猟免許：空気銃

狩猟免許取得のためには、狩猟について必要な適正、技能、及び知識に關して試験に合格することが必要です。本町では、狩猟免許試験にかかる費用の補助や猟友会による試験の事前講習会を行っています。免許取得を検討している人は、農林振興課までご相談ください。

試験日程のご案内

試験日：令和4年1月23日(日)
※わな猟、第一種銃猟のみ

1次試験：午前9時～午後0時15分

試験会場：宮崎県庁附属棟会議室
(宮崎市橋通東2丁目10番1号)

お問い合わせ
農林振興課 管理係
☎内線358

▶ 狩猟免許試験の詳細は宮崎県ウェブサイトからもご確認できます。





猟友会八代支部



猟友会木脇支部



猟友会八代支部
支部長 吉田 修一さん「法ヶ岳」

皆さんの温かい言葉が
活動の励みになっています

八代地域は、山に囲まれていて農作物の被害も多く、農家の皆さんや役場からの依頼を受けて毎週のように駆除に出ています。八代支部の会員は今が多いですが、これから先の高齢化や会員の減少のことを考えると、一緒に活動できる人が増えてくれると心強いと思っています。

猛暑日での現場は、特に体力や気力が必要で大変です。それでも、駆除のあとの「ありがとう」の一言は疲れを吹き飛ばし、活動の励みになっています。狩猟は、現場状況や天候次第でうまくいかないこともあります。私たちにできる範囲で、皆さんの手助けができればと思っています。



猟友会木脇支部
支部長 藤堂 重幸さん「木脇馬場」

どれだけ汗をかいても
好きなことなら苦にならない

猟友会で狩猟をする魅力の一つは、グループでの狩猟です。猟犬と勢子（獲物を追う役割の人）が待子と呼ばれる射手の方向へ獲物を追い込んで仕留めます。全員で協力して行う猟ですから、目的を達成できたときは喜びもひとしおです。

猟友会は狩猟を中心に活動することが多いですが、狩猟免許を取ることで、クレー射撃などを楽しむこともできますよ。昔と違って今は楽しいことが身の回りにあふれています。皆さんに興味をもってもらえるかは分かりませんが、私たちの活動の様子を少しでも知ってもらうことで猟友会への関心が高まってくれとうれしいですね。



猟友会本庄支部
支部長 武田 年男さん「神町」

猟友会に入ってから60年
猟だから味わえる高揚感がある

「ザザザザッ」と猟犬が突然走り始めて、遠吠えをあげる。これは、共に狩猟をする猟犬がイノシシを見つけたときの行動で、この瞬間の緊張感とは他ではなかなか味わえません。

5年ほど前、町の運動公園でイノシシが出たことがあって、人家の近くでは猟銃が使えないから、猟友会や警察が総出で大騒動でした。昔は、本庄地域にイノシシが出ることは珍しいことでしたが、最近は特に多い。猟の機会が増えると、その分危険も伴う。それでも、猟をすることが好きで、皆さんが被害にあって困っている姿を見たり聞いたりすると、自然と体が動くんですよ。

「獣害で困っている人を助けたい。単純なことかもしれないけど、これが活動の原動力になっています」
猟師は鳥獣を狩るのが目的のため、良い印象を受けづらくもかもしれません。ですが、人里に出没した鳥獣から農作物や人々を守っているのも猟師です。危険を伴う狩猟の現場で活躍する猟友会の皆さんに、活動への思いなどを聞きました。

仲間と共に、 生涯現役で活動したい。

今、60人ほどで活動する猟友会も昔は200人以上の大所帯。獲れたシカ肉をみんなで囲って、焼酎を飲むのが楽しみでした。

それぞれが歳を重ね、会員数も減ってきています。体力的にも衰えを感じ、いつやめようかと思うときもあります。

でも、被害に遭って困ってる人がいたら、助けたいと思うのが人情。悪さをしてきた獲物を捕獲すると、安心したり喜んでくれたりする声が聞こえてきます。それがうれしくて、いつまでたってもやめられません。

狩猟の魅力は「自分の好きなことで、仲間と一緒に地域を守ることができる」ということ。

この先もずっと、狩猟を続けることができたなら、それはとても幸せなことです。



猟友会本庄支部

獣害に遭わないために



宮崎県総合農業試験場
鳥獣被害対策支援センター
主査 岩佐 宏登さん

シカやイノシシなどによる農林業への被害が社会全体で大きな問題となっています。

もし、被害を受けたら、その原因と自分にできる対策を考え、実行することが大切です。

動物は、エサと隠れ場所を求めて集落や田畑へと近づきます。農作物を守るだけでなく、農作物以外の魅力的なエサを減らすことも大切です。例えば、収穫しない柿や栗、稲刈り後に生えた「シッテ」など、これらを放置せずに伐採したり早めにすき込んだりすることでエサを減らします。加えて田畑

近くの隠れ場になるような「やぶ」を刈り払うことで、動物にとつて安心できない場所になります。

また、防護柵で田畑を守ることにも有効です。中でも電気柵は効果の高い柵です。しかし、シカやイノシシが感電するのは鼻先だけなので、線の高さが重要です。また、動物は昼夜を問わず活動しているため24時間電気を流す必要があります。さらに、周囲の雑草が伸び電線に触れると漏電し、効果も薄れます。そのため、柵周辺の草刈りや電圧の確認など、定期的なメンテナンスが不可欠です。



電気柵の電線に草が触れると、漏電し効果も薄れる

狩猟者をサポートします

県と町が連携し、狩猟を始める人のために狩猟免許の取得などに必要な経費の一部を助成しています。また、有害鳥獣を捕獲する人のためにも、狩猟税の減免措置があります。その他、狩猟試験の日程や会場の数を増やすなど、担い手の確保にも力を入れています。

近年、高齢化などを理由に、狩猟免許を手放す人が多い一方、狩猟免許を取得する若い人が増えています。狩猟は、必ずしも一人で行うものではありません。活動への不安を解消するために、行政もサポートしています。

INTERVIEW 自分の養蜂場は、自分で守りたかった



猟友会本庄支部
副支部長 馬乗園 良治さん [太田原]

狩猟を始めようと思ったきっかけは、自分が管理する養蜂場がイノシシから荒らされたのを見た時でした。被害を出さないためには自己防衛が必要だと思い、役場で話を聞いたり、補助制度を活用したりしながら狩猟免許を取得しました。

猟友会に入ると、支部長から狩猟をするための知識や技術を現場で指導していただきました。イノシシなどの大型野生動物は反撃してくることもあり

ます。組織で活動するからこそ、安全に狩猟ができていると感じています。

捕獲に使用する「わな」を設置するためには、土地の所有者や占有者の同意が必要ですが、皆さん協力的でとても助かっています。エサとなるサツマイモや米ぬかを提供していただくこともありました。狩猟を始めて4年。今あらためて感じるのは、地元の皆さんの協力のおかげで活動ができているということです。本当に感謝しています。



諏訪神社の拝殿内に飾られた油絵「恋する鯉たち」

泉水の錦鯉を描いた油絵を寄贈

9月22日(水)、宮崎日日新聞社の元社長で今平地区出身の故三宅理一郎さんのご遺族から諏訪神社へ、泉水の錦鯉を描いた油絵が寄贈されました。

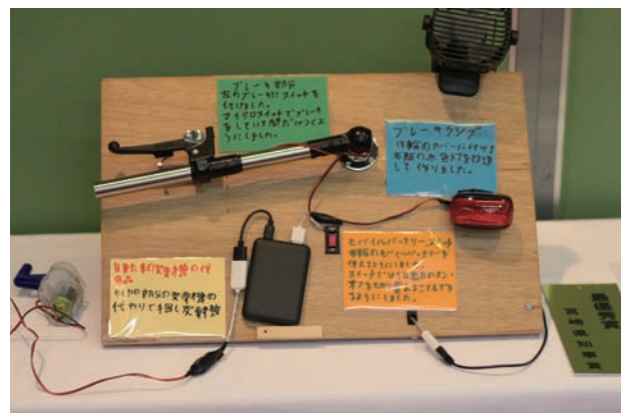
油絵は、故人が生前に描いたもので、第70回宮日総合美術展で入選した作品「恋する鯉たち」です。諏訪神社の緒方啓文宮司は「貴重な油絵を寄贈していただき、とてもうれしく思います。地元を大切にされていた三宅さんの油絵を、多くの人に見ていただきたいです」と話しました。



良質なせんぎり大根の生産を目指して

10月15日(金)、農村環境改善センターで、第36回国富町せんぎり大根生産者大会が開催されました。

毎年、11月下旬から2月頃にかけて生産されるせんぎり大根は、県内だけでなく愛知県や大阪府などへも多く出荷されている町の特産品。生産者を代表して大会宣言を行った高妻亮さん[須志田東]は「せんぎり大根は、生産作業が天候に左右される難しい作物ですが、今年も良いものが生産できるように品質管理に取り組んでいきたいです」と話しました。



普段の気づきが発明のきっかけに

10月15日(金)から17日(日)にかけて、宮崎科学技術館で子供たちが発明した創造力あふれる作品を集めた「県学校発明くふう展」が行われ、最優秀賞には、本庄中学校1年生の椎葉友也さん[竹田]が発明した「スマホも充電できる自転車のブレーキランプ」が選ばれました。

椎葉さんは「自転車で通学するようになって、自転車にはブレーキランプが無いことに気づき発明しようと思いました。受賞できてうれしいです」と話しました。



森永小学校で伝統の二番穂刈り

10月18日(月)、森永小学校の児童らが、宇留島兼光さん[森永]の田んぼを訪れ、43回目となる伝統行事「二番穂刈り」を行いました。二番穂は稲刈りをした後、切り株から自然に伸びてくる稲で、ツルのエサとして利用されています。同校は昭和54年から、ツルが渡来するこの時期に二番穂を刈り取り、日本一のツルの渡来地である鹿児島県出水市に送り続けています。この日は、全校生徒101人が約1時間をかけ、鎌やはさみで刈り取りを行いました。

デマンド型乗合タクシーが運行開始!

10月1日(金)、コミュニティバスに替わる公共交通手段として、デマンド型乗合タクシーの試験運行が始まりました。

同タクシーは、町へ事前に利用登録*の申請をすることで、自宅から町指定の乗降場(病院やお店など)までの移動を定額料金で利用できるサービスです。最初の利用者となった金丸久美子さん[井野]は「普段利用しているバスとは違って、自宅まで迎えに来てくれるのでとても助かります。これからも利用したいです」と笑顔で話しました。

*県道宮崎須木線沿いの宮崎交通路線バスが通る地区の皆さんは、登録の対象外となります。



懸命に走る姿に大きな拍手

10月3日(日)、町内の3つの小学校で運動会が行われました。昨年に引き続き、時間を短縮したり、保護者や来賓の入場を制限したりするなど、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に努めながらの開催となりました。

木脇小学校では、全校児童296人が徒競走やダンスなど様々な競技に挑戦しました。最終種目の全校リレーでは、両団の団長がアンカーで登場し、ゴール直前までもつれる大接戦を展開。懸命に走る姿に、会場からは大きな拍手が送られました。



ジャベリックスローで全国の舞台へ

10月4日(月)、木脇中学校陸上部の齋藤瑛さん[金留]が荒木幸一教育長に全国大会への出場を報告し、荒木教育長から県外大会出場補助金が手渡されました。

10月22日から愛媛県で開催されるJOCジュニアオリンピックカップ第52回U16陸上競技大会のジャベリックスロー競技*に出場する齋藤さんは「周囲の皆さんのサポートに感謝しています。全国の舞台で自己ベストが出せるように頑張ります」と大会への意気込みを話しました。

*陸上競技のやり投げにつながる競技で、羽根つきの投てき物を投げて距離を競う競技。



半世紀を共に歩んだ夫婦祝う

10月14日(水)、交流プラザくにとみ屋で、合同金婚式が開催されました。式には、めでたく結婚50周年を迎えた21組が出席。神事では、金婚者を代表して山田豊年さん、徳子さん夫妻[十日町西]が玉串の奉てんを行い、三角和彦さん、文子さん夫妻[三名]に、祝状と記念品が贈られました。

中別府尚文町長は「世の中が激動した50年を、お二人手を取り合いながら地域へご貢献いただきました。心より感謝申し上げます」と式辞を述べました。



国富町立図書館だより
司書のおすすめ

今月は…
11月8日は
「歯の日」



『しかしか』
岡本よろう
動物たちの歯のお悩みを、「しかかがない」「やるしかない」と、しかか言いながら「たしかな」治療を施す鹿先生。ぼくのぐらぐらの前歯も気になるようで…。



『はみがきれしゃしゅつぱつしんこう!』
くぼまちこ
歯みがき嫌いなたっくんの前に、ハブラシの「はみがきれしゃ」がやってきた。たっくんのお口の中をしゅつしゅつしゅ! 歯みがきが楽しくなる絵本。



『にゅうしちゃん』
minchi
おーちゃんの最初の歯のお友達「にゅうしちゃん」がやってきました。これでご飯を食べられるようになりますが、にゅうしちゃんを大事にしないと…?



『はははのはなし』
加古里子
大事な大事な歯のはなし。歯の役割、体全体と歯の関係、虫歯になるメカニズムや歯みがきの大切さを、子どもたちにわかりやすく伝えます。

あの雑誌を無料で手に入れるチャンス!? リサイクル本市開催!

期間 11月13(土)・14(日) 3年間の保存期間が終了した雑誌を中心に、資料を無料でご提供します。
時間 10時~17時 おひとり様3冊まで、取り置きはできません。また、コロナウイルスの感染状況によって日程が変更となる場合がございます。ご注意ください。
場所 図書館内中央特設コーナー 所蔵雑誌の種類は図書館ホームページから▶▶▶



図書館ホームページで蔵書検索! ▶お問い合わせ 国富町立図書館 ☎75-9577 開館 平日午前10時~午後7時、土日祝午前10時~午後5時
※図書館は通常通り開館していますが、新型コロナウイルス対策を継続中です。詳しくはお問い合わせください。

第40回 綾工芸まつり 11/20・21・22・23 (土)(日)(月)(火・祝)
時間 9:00~17:00 (最終日は16:00まで)
会場 綾てるはドーム
国富町からは、木屋工房、黒木クラフト工房、デザイン工房二輪舎、一ツ葉焼窯元、ヌプリ窯 が出展します。

学校訪問記 八代中学校体育大会 生徒数61名

絶対白団に勝つ! 赤団から優勝旗をうばうぞ!

ダンスのソーラン節はみんなで声を出して踊ることができました。最高の日にになりました。(白団団長 児玉 直樹さん)

まとめられるか不安だったけど、みんなのサポートが後押しになって頑張ることができました。(赤団団長 河野 満月さん)

みんなの作品 各団の工夫を凝らした応援パネルがみんなの活躍を後押し!

運動会の様子 休憩時間、笑顔がはじけます 団員の活躍を見守ります 応援にも熱が入ったリレー 団長が先頭に立って盛り上げます

※写真撮影のためマスクを外しています。

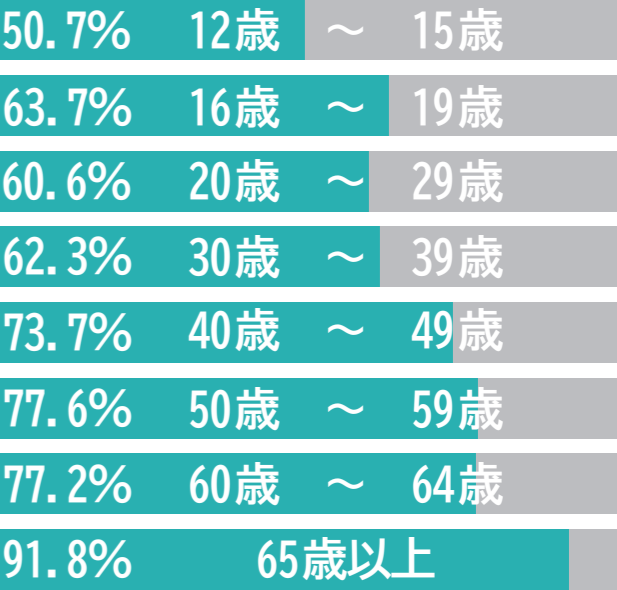
新型コロナウイルス ワクチン関連情報

12歳以上の接種状況 (10月21日現在 町内接種対象人口17,413人)



※接種は任意です。強制ではありません。十分に検討し、納得した上で接種するかどうかをご本人が決めてください。

町内の年代別の接種率



11月からの接種について

接種希望者の大部分は接種が終了していますが、やむを得ない事情などで、接種時期を調整中の方もいらっしゃると思います。11月からの接種について、希望の状況に応じ、個別に受付し、医療機関と調整しながら接種場所・時間を決めます。接種希望者は、コールセンターにご連絡ください。

12歳を迎える方・その保護者の方

12歳の誕生日に接種券をお送りしています。接種券が手元に届きましたら、接種を希望される場合はコールセンターにご連絡ください。

予防接種済証を大切に保管しましょう

接種後、接種を受けた日付・場所と接種したワクチンの情報が記載された接種済証を接種会場でお渡ししています。接種済証は、接種の記録です。接種券右側の予防接種済証は、接種が終わった後も大切に保管してください。



お問い合わせ (平日のみ)
新型コロナウイルスワクチンコールセンター
☎0985-33-9260 午前8時30分~午後5時

ゼロカーボン社会の実現へ向けたエネルギー地産地消実験を始めました!

役場では、太陽光エネルギーを地産地消する実験を始めました。太陽光発電を行うソーラーカーポートでつくられた電気が、充放電器を通して蓄電池や電気自動車に充電される仕組みです。余った電気は役場の庁舎内に供給されます。また、電気自動車は動く蓄電池として、町内の避難所や公共施設の非常用電源として災害現場で活用します。

ソーラーカーポート 発電 充放電器 充電 放電 電気自動車 災害時は、動く蓄電池として活躍します!

蓄電池 放電 供給 充電

お知らせ information 11月から再開します
上映会・読み聞かせ会

国富町立図書館では、11月から上映会・読み聞かせ会を再開いたします。

●読み聞かせ会
日時 毎週土曜日 午後2時30分～(20分)
場所 おはなしのへや

●上映会
日時 11月28日(日) 午後1時30分～(116分)
場所 情報研修室

上映作品『さばいやんせ!私』
あらすじ:不倫騒ぎで左遷された女子アナ・
児島貴子は、九州本島最南端の南大隅町の
祭りを取材に行くよう命じられ…。
国富町立図書館 ☎75-9577

お知らせ information 費用の一部を補助します
危険ブロック塀等除去事業

避難所に至る道(避難路)で道路面からの
高さが1.4m以上の危険ブロック塀等を除
去するための費用の一部を補助します。詳し
くはお問い合わせください。

申込締切 12月17日(金)まで
(予算の範囲内で先着順となります。)
国富町建設課 ☎内線274

お知らせ information 一人一人のペースにあわせて
若者の就職を支援します

「みやぎき若者サポートステーション/サポ
ステプラス」では、これから就職しようとする
人の悩みや不安の個別相談、適職診断、職場
体験などを行っています。一人一人のペース
にあわせた支援を行います。ぜひご利用くだ
さい。

対象者 15歳から49歳の無業の人とその家族
会場 国富町社会福祉協議会
詳しくはお問い合わせください。
みやぎき若者サポートステーション/サポステプラス
☎25-4345

お知らせ information 二十歳をお祝いします
成人式は1月9日

成人式の対象者に、ご案内をお送りしまし
た。まだ届いていないという人はご連絡くだ
さい。

対象者 平成13年4月2日～翌年4月1日
生まれの人
日程 令和4年1月9日(日)
国富町社会教育課 ☎内線423

お知らせ information 増刷しました!
国富町の方言

今年発行された「国富町の方言」が増刷され
ました。社会教育課にて町内在住者を対象に、
販売します。1冊1,000円で購入でき、無く
なり次第終了とさせていただきます。

社会教育課 ☎内線425



コロナ covid-19 一部減免となる場合も
国民健康保険税

新型コロナウイルス感染症の影響で、主に
生計を維持する人の収入減少が見込まれる
世帯は、国民健康保険税の一部が減免とな
る場合があります。

減免のためには申請が必要です。申請の方
法など、詳しくは税務課へお問い合わせくだ
さい。また、減免のための詳細は、町のホ
ムページ(トップページ>暮らしの情報>町
税>国民健康保険税)にも掲載しています。
税務課 ☎内線365

お知らせ information ご存知ですか
人権擁護委員

人権擁護委員は、市町村長から推薦され、
法務大臣が委嘱した民間の方々です。現在、
宮崎県内に約200人、本町にも5人の人権
擁護委員が、定期的に社会福祉協議会で「人
権・なやみごと相談(P15)」を行ったり、人権
について関心を持ってもらえるような啓発
活動を行ったりしています。

人権問題で困っている人や悩んでいる人は、
お気軽にご相談ください。

●国富町内の人権擁護委員
近藤 恵 委員[伊左生]
隈元 昭二 委員[犬熊]
徳原 美津子 委員[岩知野]
落合 真蔵 委員[森永]
大南 道生 委員[上田尻]
町民生活課 ☎内線356

コロナ covid-19 令和3年度分以降取りやめ
年末調整説明会

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止
のため、令和3年度以降の年末調整説明会
は実施しないこととなりました。年末調整関
係用紙や各種情報は、国税庁のホームページ
に年末調整特集ページを作成していますの
で、ご利用ください。

宮崎税務署 ☎29-2151

お知らせ information 最低賃金が改定に
時間額821円

宮崎県最低賃金は、10月6日(火)から「時間
額821円」に改定されることになりました。最
低賃金は臨時、パート、アルバイトを含む宮
崎県内で働くすべての労働者に適用されます。

また、生産性向上のための設備投資など
を行い、最低賃金を一定額以上引き上げた場
合、設備投資などにかかった費用の一部を助
成する「業務改善助成金」の制度があります。
詳しくはお問い合わせください。

宮崎労働局労働基準部 ☎38-8836

お知らせ information 待ち時間なし!
スマホで申告

スマートフォン(以下「スマホ」といいます。)
で所得税の確定申告書を作成し、提出する
ことができます。給与所得があり、医療費控除
やふるさと納税などの寄付金控除がある人
や、2か所から給与収入のある人、年金収入
や副業などの雑所得のほか上場株式などの
譲渡所得、配当所得などがあり特定口座年
間取引報告書をお持ちの人などはスマホで
申告が可能となります。

パソコンで申告書を作成する人は、パソ
コン上に表示されるバーコードをマイナポ
ータルアプリ(スマホのアプリ)で読み取るこ
とで電子送信することができ、パソコンの事前
セットアップ準備が不要となります。他にも、
スマホで源泉徴収票を撮影することで記載
内容が自動で入力されるなど、簡易にスマホ
で申告することができます。

国税庁「確定申告書等作成コー
ナー」へのアクセスはこちら→
宮崎税務署 ☎29-2151



子ども child 参加は無料です
赤ちゃん相談

にこにこサークル(乳児相談)

日時 11月2日(火) 午後1時～2時受付
次回開催 12月7日(火)
※助産師による授乳相談や身長、体重の測
定もありますので、母子健康手帳をご準備
ください。

マンクラブ(離乳食教室) ※要予約

日時 11月16日(火)午前9時45分～10時受付
申込締切 11月5日(金)

次回開催 12月10日(金)

※感染症予防のため、調理実習は行わず試
食のみになります。母子健康手帳、タオル
のほか、必要に応じて、子ども用の椅子な
どもご準備ください。

保健センター ☎75-3553

お知らせ information 申請をサポートします
マイナンバーカード申請

役場では、マイナンバーカードの申請補助
を行っています。申請を希望する人は、免許
証や保険証などの本人確認書類をお持ちく
ださい。また、出張申請サポートも行って
います。店舗や企業など、団体の皆さまから
の応募をお待ちしております。詳しくは問い
合わせください。

町民生活課 ☎内線352

お知らせ information マイナンバーカード
休日交付・申請補助

マイナンバーカードの休日受取りを希望する
人、または申請を希望する人は、事前の電話
予約を行っています。

※交付は個人番号カード交付通知書が届い
ている人が対象です。

※申請を希望する人は、申請書と本人確認
書類をお持ちください。

日時 11月7日(日) 11月20日(土)
12月5日(日) 12月18日(土)
午前9時～午前11時※要予約

場所 町民生活課

町民生活課 ☎内線352

お知らせ information 公売のお知らせ
体育器具を売却します

現在閉鎖中の国富町中央体育館の物品を
売却することとしました。詳細については、
町ホームページに公表しておりますのでご覧
ください。

公売参加資格 県内に住所を有する個人または法人

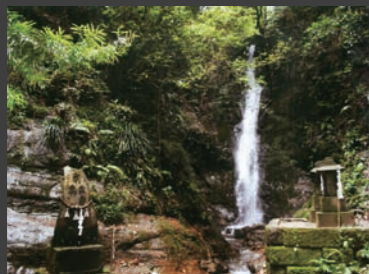
申込方法 購入金額を明記した見積書及び
使用目的・使用場所等が明記され
たものを社会教育課まで提出。

申込期間 11月1日(月)～15日(月)
郵送の場合は11月15日(日)消印

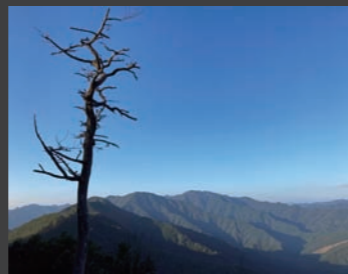
社会教育課 ☎内線426

入賞者には商品券または特産品の詰め合わせをプレゼント!

クニトミフオトロゲコンテスト 2021



応募締切
2022年
1月31日



■フオトロゲコンテストについて

当コンテストでは、作品に対する審査員の評価点数とは別に、
指定の場所で撮影した場合、点数が加算されます。順位は、審
査員の評価点数に指定場所の点数を加えた合計点数で決定します。
指定場所などの詳細は、町ウェブサイトで確認できます。

■応募作品

国富町内で撮影したもので、令和3年1月1日以降に応募者本
人が撮影した未発表のものに限ります。A4版カラープリント
(写真用光沢紙)またはデジタルデータ(JPEG形式でCD-Rに保
存またはEメール添付)でご応募ください。他のコンテストとの
二重応募は不可です。町内外のどなたでも応募できます。

■応募受付期間 11月10日(火)から令和4年1月31日(月)まで 1人3作品まで

■応募方法

応募用紙に必要事項を記入の上、写真と共に下記まで郵送また
はメールでご応募ください。応募用紙は町ウェブサイトよりダウ
ンロードするか、下の応募先で直接お受け取りください。

■その他

コンテストに関する詳細(指定場所の点数が記載された地図、
応募作品の帰属、肖像権、作品の返却、審査など)は、町ウェブ
サイトよりご確認ください。役場企画政策課までお問い合わせ
ください。

■応募・お問い合わせ先

〒880-1192 国富町大字本庄4800番地
国富町観光協会(役場企画政策課内) ☎75-3126
E-mail kikaku@town.kunitomi.miyazaki.jp

11/14
世界糖尿病デー
歯周病は糖尿病の
合併症のひとつです。
定期的に歯医者で
受診しましょう。

11月は児童虐待防止推進月間です
あなたの1本のお電話で救われる子どもがいます。
児童虐待かもと思ったら
すぐにお電話をください。
いち はや く
189
児童相談所
全国共通
3桁
ダイヤル
連絡は匿名で行うことも可能です。
連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。
連絡先 福祉課 ☎75-9403 中央児童相談所 ☎26-1551

短歌

※新年1月号への投稿締切日は12月10日(金)です。

食事終えマスクさがせど見当らず店主がおしえる「アブにしてるよ」と
もう何度雨空見上げ息つきぬ高校野球の中継中止
蛸(たこ)が毬栗の上渡りゆくいいではないか彼の人生
ナストマトへチマにがごり沢山食べてお陰で猛暑乗り越え元氣
末ひ孫のよちよち歩き見守りぬ親を待つ背に秋の夕焼け
感染で行事の予定けされゆくさびしき暮る余白の手帳
久久に温泉入れば安堵する露天風呂にて秋を眺める
終戦は小学六年米寿を迎えグラウンドゴルフに命を繋ぐ
秋澄むもあはれ政治はあたふたと元来た道へともどりて行かむ
目にやさしとふ孫の与えしタブレットに太き文字なる小説を読む
神無月(かんなづき)早期水稲色づきて田んぼの畦に白鷺群れる
百日紅この季二度花咲かせたり一度散り後またこんもりと
花首をつんと伸ばして清浄な白をほこりぬ秋明菊は
屋根裏の古きおもちゃ賑わいて残り置きたり娘らの想い出
一晩で舗装道路を剥ぎ直し出来上りをり老いの驚き
空高く飛行機雲がのびて行く旅に出たいねマスクはずして
ピーナツは変な植物実を播けば殻に包まれ土中で実る
白内障術後に気づくカレンダーの10の黒字が茶色だったと
日原に巨樹を探れば桂在りその樹攀じれば心は十歳に

市の瀬 馬乗園俊矩
市の瀬 馬乗園恵子
宮王丸 別府 紘
向陽 小西久仁子
森永 落合ヨシ子
中別府 徳満 光子
萩原 山下 静子
一丁田 園田里津子
犬熊 大坪三紗子
十日町西 関谷モモチ
森永 藤川 長久
塚原 高見 元
若宮 湯浅ミネ子
六日町 初木 喜子
十日町東 福島 美穂
六日町 篠原美恵子
平原 渡辺 徹雄
平原 渡辺 京子
在京国富会 富永 之廣

俳句

爽籟(さわ)や納屋に唐箕の仕舞われて
絢(あや)われつつなほの白ひ立つ今年藁
白秋(しろあき)や母の思ひの翔子展
落葉踏む軽ろき音して老師かな
ゆつたりと縁に二人の月見酒
秋の雨(あき)シャンソン聴きつブランディ
それぞれに色よく粧(ま)ふ柿落葉
運動靴(うごくつ)並べ干したる秋日和
柿(かき)ちぎり手を伸ばしても届かない
健闘(けんとう)の茄子に敬礼畑開ける
赤い羽根つけて胸張るひ孫かな
縁の前(えん)ネットて餌待つ親子蜘蛛
多面体(ためんたい)なべて健やかなる林檎
秋(あき)き深し百日草に蝶が舞う
久しくに友と逢いし柿をむく
園児(えん)らのそろいの法被秋まつり
秋風(あきかぜ)と伴に迎えた金婚式
裏庭(うらてい)の熟柿(じやく)啄(つ)みこぼれけり
朝冷(あさぞろ)へに赤きも見へる唐辛子

栗 栗葉タツ子
竹 大野 瑞枝
上馬場 吉野 松子
十日町東 宮田佐智子
十日町西 村岡 壽子
犬熊 荒木 公子
八幡 長嶺 久子
六日町 中野 宏子
森永 鳥原 時男
寺中 吉村 豊
太田原 佐藤不二子
木脇馬場 川崎 昭義
十日町東 大浦 信子
森永 鈴木 好子
木脇 中山 知子
十日町西 池田 伊佐
森永 高橋 久紘
六日町 日高 啓子
塚原 渡辺 公

総合文化会館 企画展

～多感覚な展示会 from 向陽の里～



期間 11月9日(火)～25日(木) ※月曜日休館
時間 午前9時～午後5時 入場無料

▶社会教育課 ☎内線423

まちのこえ

読者の皆さんからの声をご紹介します。

町内の様々な話題やニュースを毎回興味深く読んでいます。町民の交通人身事故件数がワースト2位だとは知りませんでした。私も運転には気をつけようと、あらためて思ったところです。(A・Tさん)

事故件数を減らすためには、一人一人が安全運転を心がけることが大切です。悲惨な事故が起きないように町全体で交通安全に取り組みましょう。また、新型コロナウイルス関連情報や地域の取り組みなど、幅広く掲載できるよう情報収集を行っていきます。

広報クイズの先月号の応募総数は11人でした。今月号でもぜひご応募ください！

川柳

だちもねどあんべが悪りつかやくせんが
蜘蛛の糸見えぬがふわと絡みつく
凜として私のままでいる孤独
抱きまくら一緒に沈む夢の中
人を恋う寂しがりやと知った夜
いつも朗らか皆んなに笑顔呉れた人
熟年自粛秘かに期待ハブニング
家族だけビデオ鑑賞運動会
オヤジなし地震・雷・火事・コロナ
新米の手作りお寿司至福の日

森 永 林 行典
亀の甲 川越 小亀
十日町西 橋本武恵娘
稲荷 伊藤 彩香
仲町 岩切 義山
十日町東 福嶋 彦猫
大脇 日高よしゆき
六日町 渡辺久美子
尾園 河野 壽光
六日町東 武田トミ子

9月21日から10月20日までの寄付者です。※敬称は略します。

忌明寄付者	区名	人物	故者
鳥原	大治(十日町西)	亡妻	ミチ子
井上	公子(向陽)	亡弟	富夫
松	博子(向高)	亡夫	重士
海老原	タズ子(犬熊)	亡子	篤
横山	宗晶(八幡)	亡母	千里
宮永	チカ(三)	亡夫	九州男
山下	玲(木脇馬場)	亡祖母	川崎悦子
福永	ツル子(三)	亡夫	信昭
上杉	ナミエ(中別府)	亡夫	達夫
原田	政子(法ヶ岳)	亡夫	一雄
隈元	富子(犬熊)	亡夫	文可
黒木	伊津子(金留)	亡夫	武敏
緒方	久美(上床)	亡夫	茂
鳥原	宗治(十日町西)	亡父	大治

善意の寄付者 寄付内容

漆島 稔(森 永)
善意の寄付を社協へ
渡邊 守政(萩 原)
介護用品を社協へ
社会福祉法人 本庄西部保育所
善意の寄付を社協へ

▼社会福祉協議会 ☎75-16267

▶町税・各種料金などの納期

町県民税	国民健康保険税
*****	第5期
固定資産税	後期高齢者医療保険料
第4期	第5期
介護保険料	下水道事業受益者負担金
第5期	第3期
保育料・町営住宅使用料・水道料金・下水道使用料	
11月分	

納付はお早めに。納付書を紛失された場合は担当窓口へお問い合わせください。
納付場所 納付書記載の金融機関・コンビニエンスストア・役場の担当窓口
※後期高齢者医療保険料・介護保険料はコンビニでの納付が可能です。

口座振替日	11月25日(木)
-------	-----------

※残高をご確認ください。

▶町社会福祉協議会 ☎75-6267

【心配ごと相談】 第1木曜日
11月4日(休)、12月2日(休)
午前9時30分～正午

【司法書士専門相談】
11月11日(休)、11月25日(休)
午後2時～4時 電話予約が必要です。

【行政相談】 第3木曜日
11月18日(休)
午前9時30分～正午
国などの仕事について相談委員が応じます。

【人権・なやみごと相談】
12月3日(金)
午前10時～午後3時
場所 町社会福祉協議会
※新型コロナウイルス感染症拡大状況によっては、中止することもあります。

▶納税相談(夜間) ☎75-9404

毎週水曜日(祝日の場合は翌日)
午後5時～午後7時30分
場所 税務課(本庁舎1階東側)

Pick Up!

【いのちの電話】
365 日午後9時～翌朝4時
☎0570-783-556

お名前を名乗る必要はありません。どんな事でも結構です。相談内容の秘密は必ず守られますので、どうぞ安心してお電話ください。宮崎県にお住まいの人専用の相談窓口です。

【教育相談】
平日 午前8時15分～午後5時
☎75-3893

【スクールサポーター】
平日 午前8時15分～午後5時
☎75-3119

【国富町保健センター】
平日 午前8時15分～午後5時
☎75-3553

【国富町福祉課】
平日 午前8時15分～午後5時
☎75-9403

【宮崎県中央保健所】
平日 午前8時30分～午後5時15分
☎28-2111

【自殺防止電話 ライフネット宮崎】
火・木・土 午後7時～午後11時
☎28-2555

【自殺防止電話 宮崎自殺防止センター】
月・水・金・日 午後8時～午後11時
☎77-9090

【全国共通人権相談ダイヤル】
平日 午前8時30分～午後5時15分
☎0570-003-110

【宮崎県子ども・若者総合相談センター】
月・火・水・土・日 午前10時～午後5時
☎41-7830

ひとりで悩まないで
誰かに話してみませんか?

休日在宅医

11月	内科・外科・小児科など	精神科
3日(祝)	小室 医院 高岡 82-0033	若草 病院 28-2801
7日(日)	山下 医院 国富 75-2104	野崎 病院 51-3111
14日(日)	田中 外科内科医院 国富 75-8585	西都 病院 (0983) 43-0143
21日(日)	辰元 病院 高岡 82-3531	内村 病院 (0984) 23-2575
23日(祝)	児玉 胃腸科外科 高岡 82-0300	井上 病院 39-5396
28日(日)	麻生 クリニック 高岡 82-0005	若草 病院 28-2801

※休日在宅医は変更になる場合があります。最新の情報は新聞などでご確認ください。

今月は、猟友会と狩猟の魅力を集めました。猟友会の皆さんは取材の中で「獣害から守るため」とはいえ、何頭獲っても命をとめることには慣れない。狩猟をするからこそ、命の尊さや食事への感謝を忘れることはない」と話していただきました。取材を通して、狩る楽しみだけではなく、狩猟の魅力の奥深さを感じました。

夜の7時頃、屋外からドンドンドンと大きな音が聞こえてきたので、急いで部屋の外に飛び出しました。眼前に広がっていたのは、夜空を彩る大輪の花火。澄んだ空気の中に上がる花火は、とてもきれいで感動しました。

花火を撮影しようと、一眼レフのファインダーをのぞき込み、シャッターを切りました。後に知ったことですが、花火をきれいに撮影するには知識と技術、そして準備が必要です。新米カメラマンの私が撮影した花火は、まるでオタマジャクシの大群。まだまだ修行が必要です。

町の人口

(10月1日現在)
()内は前月比

総計 7461世帯 (3世帯)

男 8515人 (△20人)
女 9740人 (△7人)

9月の動き=出生3人、死亡19人
転入24人、転出35人

防災情報メール登録者数 目標6000人
3192人 (10月25日現在)

俳句・川柳・短歌を投稿される時は、投稿者の住所(区名)・氏名・電話番号を必ず記入してください。また、特別な読み方を示す漢字などは、正確に書いてふりがなを付けてください。投稿は、俳句・川柳・短歌のうち、いずれか一作品とさせていただきます。なお、投稿締切は毎月20日(日曜・祝日等の場合はその翌日)です。 ※掲載順は作品の優劣には関係ありません。郵送のあて先 〒880-1192 国富町役場 総務課「広報くにとみ みんなの広場」

国富町フィールドミュージアム

このまちは発見を待っている。

第18章

もりなが 森永地区



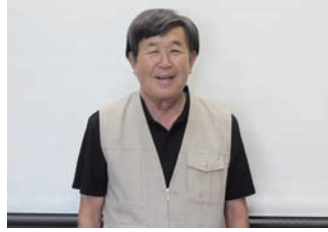
写真は2年前の森竹振興祭り



森竹振興祭り

地域の冬の風物詩「森竹振興祭り」は、子どもから大人まで多くの人を楽しめるイベントが魅力です。

昔なつかしい森永地区の景色が、今も記憶の中で鮮明に残り続けています。



森永区長を務める
しげたか 渡部 重隆さん(73)



森永小学校 (旧第二本庄小学校)

昭和22年頃の森永小学校でのラジオ体操の様子。校庭には、せんだんの木が力強くそびえ立っています。



渡し舟

昭和30年代の渡し船。船頭が、両岸に伸びるワイヤーロープを手繰り寄せて進みます。自転車なども運ばれていました。



森竹神社

地元の人に親しまれている神社で、昔は、夏になるとヨイマカなどで賑わっていました。



潜水橋

昭和43年頃の潜水橋。現在の森永橋の上流に架けられていました。欄干がなく大雨時は、水没するように作られているのが特徴です。

区長の渡部さんは「時間の流れとともに、地域の歴史を知らない人も増えてきました。しかし一方で、新しい取り組みも生まれています。その中の一つに、森竹振興祭りがあります。若い人が中心となって発足した祭りですが、今では地域に欠かすことのできない冬の風物詩です」と地域の歴史と明るい未来を思う気持ちを話してくれました。

本庄川に橋が架かる前、地域の人たちは渡し舟を利用して川を渡っていました。舟は、船頭が対岸に伸びるワイヤーロープを素手で手繰り寄せて進みます。川の流れに対して、船の向きをうまく調節することで対岸に進むようにする技術が必要でした。当時、森永地区の住民の中には本庄川の南側で稲作を営む人も多くいました。そのため渡し船は、農作業用の車や農耕馬を乗せるほか、学校に行ったり買い物に出かけたりする時に利用するなど、日常生活に欠かすことのできない貴重な交通手段でした。町内外から多くの人に利用され、にぎわいをもたらしてきた渡し舟は、橋の建設技術の向上とともに姿を消します。船頭と旅人が笑顔でふれあう、かつてのどかな風景は見られなくなりました。

広報クイズに答えて 商品券をゲットしよう！ 問題：〇〇〇に入る言葉は何でしょう？



数字3文字だよ！

今月号の特集は獺友会！
以前は〇〇〇人以上の大所帯でした！

ヒントは7ページ

クイズ正解者の中から抽選でお1人様に国富町共通商品券（2000円分）をプレゼント！
〇〇〇に入る言葉が分かったら①答え②広報くにとみに関するご意見、ご感想やご質問（今月号をきっかけにやってみたこと、もう少し詳しく知りたかったことなど）③住所④氏名⑤年齢⑥電話番号を記入し（①～④は必須）、**11月24日(水)までに**国富町役場総務課まで持参するか、郵便ハガキ（必着）、またはメールにてご応募ください。

※当選者の発表は商品券の発送をもって代えさせていただきます。
※ご応募を通じて取得した個人情報は、商品券の発送と、応募者からのご質問などへの回答のみに使用します。
※いただいたご意見、ご感想などはお名前のイニシャルと年齢を表記し、紙面でご紹介することがあります。



メール送信用 QRコード

昨年度はこのように活用しました。

国富町の令和2年度の決算が、9月の議会で認定されました。
町の財政状況をご紹介します。主な使い道は裏面をご覧ください。

歳入 一般会計歳入総額 119億5,586万円

町税 (18.2%) 21億8,161万円 皆さんから納めていただいた税金	その他 (10.2%) 12億1,379万円 分担金及び負担金、使用料及び手数料、寄付金、繰入金、諸収入など	地方交付税 (20.2%) 24億1,128万円 国から使い道を指定されずに交付されたお金	国・県支出金 (39.3%) 46億8,887万円 国や県から使い道を指定されて交付されたお金	町債 (7.2%) 8億6,474万円 事業のために借り入れたお金	その他 (4.9%) 5億9,557万円 地方譲与税、利子割交付金、地方消費税交付金、など
自主財源 (28.4%)			依存財源 (71.6%)		

歳出 一般会計歳出総額 115億6,410万円

総務費 (29.4%) 34億579万円	民生費 (29.2%) 33億7,331万円	農林水産業費 (6.5%) 7億4,745万円	土木費 (6.3%) 7億2,464万円	教育費 (11.1%) 12億8,484万円	公債費 (6.6%) 7億6,166万円
議会費 (0.7%) 8,780万円	衛生費 (4.9%) 5億6,821万円	商工費 (2.4%) 2億7,303万円	消防費 (2.8%) 3億2,180万円	災害復旧費 (0.1%) 1,557万円	

性質別歳出

義務的経費 (36.6%) 42億3,543万円 職員の給与や、扶助費、借金の返済などに使われたお金	その他の経費 (52.2%) 60億3,053万円 補助金や施設の維持、積立金、貸付金、繰出金などに使われたお金	投資的経費 (11.2%) 12億9,814万円 建物の建設や災害復旧に使われたお金						
扶助費 (19.5%)	人件費 (10.5%)	公債費 (6.6%)	物件費 (12.9%)	繰出金 (8.0%)	補助費等 (25.6%)	⑦	①	②
⑦その他 (5.7%)	①普通建設補助事業費 (7.2%)	②普通建設単独事業費 (3.9%)	③災害復旧事業費 (0.1%)	④	⑤	⑥	⑧	⑨

町の特別会計と企業会計の決算状況

■特別会計の決算状況

会 計	歳 出 決 算 額
公共下水道事業	3億2,321万円
綾川雑用水管理事業	943万円
国民健康保険事業	25億8,797万円
後期高齢者医療	2億4,893万円
介護保険	24億2,510万円

■企業会計（水道事業会計）の決算状況

収益的収支（税抜）

収 入		支 出	
営業収益	3億6,919万円	営業費用	3億180万円
営業外収益	6,201万円	営業外費用	4,879万円
特別利益	1万円	特別損失	41万円
合 計	4億3,121万円	合 計	3億5,100万円

資本的収支（税込）

収 入		支 出	
企業債	9,100万円	建設改良費	9,305万円
負担金	243万円	企業債償還金	1億9,523万円
合 計	9,343万円	合 計	2億8,828万円

町の財産と借入金の状況

■町有財産の状況（令和3年3月31日現在）

区 分		現 在 高
公有財産	土地	4,949,666㎡
	建物	102,462㎡
	物 権	76,070㎡
	有 価 証 券	478万円
	出 資 に よ る 権 利	3,915万円
物 品	各 種 自 動 車	78台
	光 ケ ー ブ ル	22,503 m
債 権	母子世帯生活つなぎ資金貸付金	100万円
	教育資金貸付金	1,650万円

区 分		現 在 高	
基 金	財政調整基金	8億4,519万円	
	公共施設等整備基金	1億6,194万円	
	社会福祉基金	9,154万円	
	減 債 基 金	5,385万円	
	青少年育成基金	960万円	
	高齢者に対する肉用牛購入貸付基金	2,241万円	
	ふるさと農村活性化基金	1,000万円	
	元気づくり基金	2億180万円	
	若者定住促進支援基金	605万円	
	森林環境譲与税基金	651万円	
	新型コロナウイルス感染症緊急対策利子補給基金	2,163万円	
	土地開発基金	土 地	1,165㎡
		現 金	1億7,545万円

■町債の状況

区 分	2 年 度 末 残 高
一 般 会 計	89億6,410万円
公共下水道事業特別会計	25億1,537万円
水 道 事 業 会 計	26億9,674万円

町の財政状況

■健全化判断比率

区 分	町 の 数 値	早期健全化基準値
実質赤字比率	実質赤字額なし	14.84%
連結実質赤字比率	連結実質赤字額なし	19.84%
実質公債費比率	9.7%	25.0%
将来負担比率	90.7%	350.0%

■資金不足比率

区 分	町 の 数 値	経営健全化基準値
水 道 事 業 会 計	資金不足なし	20.0%
公共下水道事業特別会計		

■用語説明

- 実質赤字比率 一般会計等を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
- 連結実質赤字比率 全会計を対象とした実質赤字（または資金の不足額）の標準財政規模に対する比率
- 実質公債費比率 一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模を基本とした額に対する比率
- 将来負担比率 一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模を基本とした額に対する比率
- 資金不足比率 公営企業会計ごとの資金の不足額の事業規模に対する比率

令和2年度に実施した主な事業

令和2年度は、主に新型コロナウイルス関連事業の影響で歳入24億1,214万円の増、歳出23億2,234万円の増と決算額が大幅に増加しました。



1人1台のタブレットを導入し、学校の情報通信ネットワークを整備



「くにとみ寮」共同スペース



「くにとみ寮」の個人部屋

新型コロナウイルス感染症対策(25億708万円)

町内飲食店等支援事業

1億6,657万円

町内の飲食店等事業者に対して、休業要請協力の支援や時間短縮要請の支援などを行い、さらにプレミアム商品券を発行するなど消費拡大を図りました。

特別定額給付金事業

19億3,767万円

町民一人当たり10万円を給付しました。

タブレット導入事業

1億8,189万円

学校の情報通信ネットワークを整備し、授業で使用するタブレット(1人1台)を購入しました。

町有施設に対する感染症対策事業

1,903万円

庁舎内の感染症対策や公共施設のトイレ改修、換気対策などを行いました。

子育て応援給付金事業

1,155万円

中学生以下の子ども一人当たり5千円分の国富町商品券を給付しました。

子育て世帯への

臨時特別給付金

2,437万円

中学生以下の子ども一人当たり1万円を給付しました。

高度無線環境整備事業

9,380万円

光ケーブルが未整備の地域(八代・深年の一部)を整備し、生活の利便性向上を図りました。

町内保育施設等感染予防対策事業

1,120万円

町内保育施設が購入した感染予防のための空気清浄機の補助や消毒液などを購入しました。

医療機関・高齢者施設への 感染症対策支援事業

1,898万円

町内の医療機関・高齢者施設に対して、マスク・消毒液などの支援を実施しました。

ワクチン接種体制確保事業

788万円

ワクチンの接種に向けたコールセンターの設置などを行いました。

小・中学校感染予防対策事業

1,551万円

町内小・中学校に対してマスク・消毒液の配布、手洗いの自動水洗化を行いました。

農業経営安定・継続等支援事業

2,857万円

町内の農家に対して農業の経営継続支援や畜産物の消費拡大支援などを行いました。

健康づくり対策

がん検診等事業の実施

4,318万円

胃がん、大腸がん、前立腺がん、肺がん、子宮がん、乳がんの各がん検診や肝炎ウイルス検診を実施しました。

予防接種事業の実施

4,781万円

定期接種に加え、任意接種のロタウイルス、流行性耳下腺炎、三種混合のワクチン接種費用の一部を助成し、予防接種受診の徹底を図りました。

総合健診事業の実施

2,137万円

アリーナくにとみでの集団健診及び人間ドック事業など健診の充実に努めました。

介護予防運動教室の実施

(介護保険特別会計)

924万円

健康寿命を延ばすことなどを目的として、シニア元気アップ運動教室を開催しました。(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため活動は減少しています)

教育振興対策

本庄小学校長寿命化改修事業

3億7,436万円

本庄小学校の老朽化に伴い、北校舎の長寿命化に向けて大規模な改修を行いました。令和3年度は、南校舎の改修を実施しています。

学力向上対策

1,464万円

小学校に補助職員、中学校に補助教員を配置して学習活動の支援と充実に努めました。

地域活性化対策

経済・生活支援対策事業

2,730万円

地域経済の活性化を図るため、住宅リフォームと太陽光発電パネルの設置費用の一部を助成しました。

学校給食費保護者負担の軽減

1,148万円

給食食材費の高騰や栄養バランス強化に伴う給食費の増加に対し、保護者負担の軽減を図りました。

畜産競争力強化整備事業

420万円

国の制度事業の活用により、牛舎の整備と家畜の導入に努めました。

新規就農者の育成支援

570万円

国の制度事業に加え、町単独での支援制度を開始し、農業後継者の確保育成に努めました。

くにとみ寮の整備

584万円

遠方から本庄高校へ通学する生徒に対して、定住促進住宅(町営住宅)の一部を改修し、くにとみ寮を開設しました。

子育て支援対策

子ども医療費の助成

6,167万円

中学卒業までの通院・入院費を全額助成しました。

保育料の軽減(町独自)

2,369万円

子育て世代の保育料の軽減を図りました。(第2子の負担基準を1/4に軽減し、第3子以降は無料)

定住化対策

移住者の支援

320万円

令和元年度に引き続き、県と連携した移住支援事業に取り組み、移住者に支援金を交付しました。(令和2年度実績4件)

働く若者の定住促進

1,355万円

移住した若者に奨励金を交付し、定住促進を図りました。(令和2年度実績40件)

安心安全対策

消防小型動力ポンプ積載車の更新

3,014万円

老朽化した消防団積載車を更新し、安心安全な消防団活動に努めました。(4年計画の2年目)

道路交通網の整備

2億7,148万円

制度事業の活用などにより、道路舗装の補修や橋りょうの補修、道路拡幅改良工事などを実施し、安心安全な道路交通網の整備に努めました。